



築50年の中古住宅を 新旧が調和した和の空間に

築50年の木造2階建て住宅を購入されたC様。昭和レトロな雰囲気をもままに、耐震性を高めて建物の寿命を延ばしたいとご希望でした。日本家屋の味わいを残しながら、新旧を融合させた空間が誕生しました。

★ 東京都中央区・C様邸

築50年(昭和30年代建築) / 建坪9.5坪、延べ床面積17坪 / 木造2階建て住宅 / スケルトンリフォーム

リフォームプラン

Reform Plan



1F 間取りを大きく変えて
収納も増やし、使いやすく

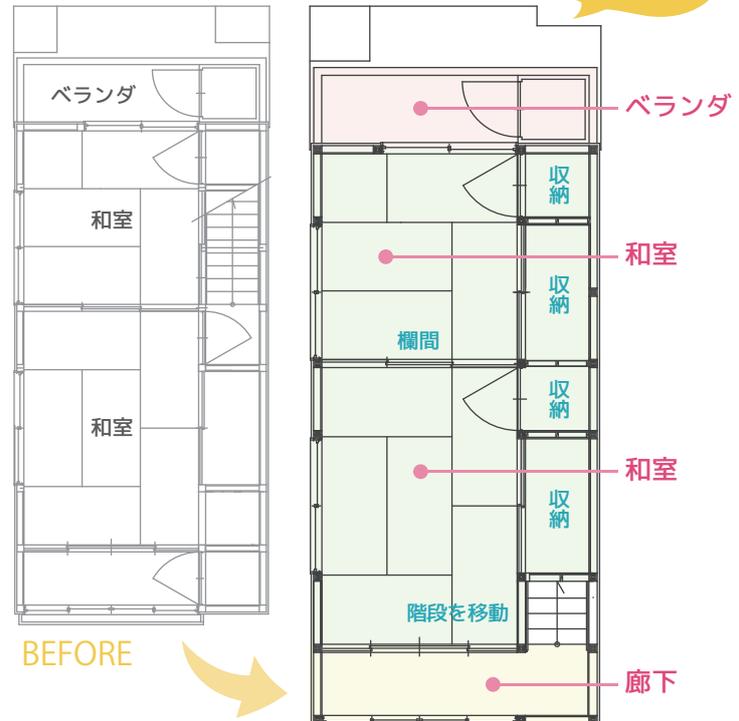
AFTER!



BEFORE

2F 和のしつらえを活かして、
明るくモダンな雰囲気に

AFTER!



BEFORE

★リビング・ダイニング

カバ桜の無垢フローリングを使い、ナチュラルで明るいリビング・ダイニングになりました。玄関との境には、ご主人様お気に入りの木製建具を再利用。新旧が調和した空間が実現しました。



味わいのある木製建具です



イメージ



★オリジナル家具

みんなで囲める掘りごたつはオリジナル。スタディスペースのカウンターと棚も造作しました。



掘りごたつは床に収納できる優れもの！



イメージ



コンパクトなスタディスペース

★オリジナル収納

リビング収納、玄関収納も、お持ちの物のサイズに合わせて造作したもの。天然塗料で仕上げました。



大容量のリビング収納

★2階和室

使える部分はそのまま残し、畳と襖、クロスを替えて、和の雰囲気を残した明るい和室に生まれ変わりました。廊下との境の建具もそのまま活かされています。



味わいのある建具です

欄間も残しました

★こだわりの照明

ご夫婦とお嬢様が選ばれた、こだわりの照明の数々です。リフォーム前から使われていた昭和30年代の照明器具も再利用しました。



こちらの事例は、ホームページでさらに詳しくご覧いただけます。 http://example.eco-inc.co.jp/2008/11/post_65.php

